

入院診療看護計画表（大腿骨頸部骨折：人工骨頭置換術 全麻・腰麻）










病棟 病室 号 氏名() () () () 様 担当医 () () () () 看護師 () () () ()

項目	病日		入院3日目		入院4日目		入院5日目	
	入院当日	入院2日目	手術当日		入院4日目	入院5日目	入院5日目	
	手術2日前	手術前日	術前	術後	術後1日目	術後2日目	術後2日目	
目標	□ 痛みのコントロールができる	□ 落ち着いて手術前の準備ができる	□ 手術を受けることができる	□ 痛みのコントロールができる □ 患肢の安静を守ることができる			□ 車椅子移乗ができる □ 積極的にリハビリができる	
予定	□ 必要に応じて尿を出す管を入れます □ 骨折している足を足枕で高くします □ 必要に応じて血栓予防のためのフットポンプを装着します 同意書を提出してください <input type="checkbox"/> 手術同意書 <input type="checkbox"/> 麻酔同意書 <input type="checkbox"/> 輸血同意書	□ 爪切り・除毛をします □ 必要に応じて点滴をします □ 必要に応じて心臓の検査をします □ 必要に応じて内科受診をします □ 必要に応じて心療科・神経科受診をします	□ 手術が午後の場合は点滴があります	□ 手術した部分を冷やします □ 手術室にて、手術したところにチューブを入れます □ プレパントをつけます □ 24時間、脱臼予防のための枕を足の間に入れます □ 抗生剤の点滴があります			□ チューブを抜きます（以後、適宜ガーゼ交換をします） □ 採血があります ※ 貧血があれば輸血をすることがあります	
食事	□ 食事可能です		□ 食事はとれません（水分摂取については指示に従ってください）	□ 食事・水分摂取は指示に従ってください		□ 食事ができます		
リハビリ	□ ベッド上安静です 痛みに応じて体は起こせます	□ 必要に応じてベッド上でリハビリをします	□ 手術前にリハビリをしていた場合はリハビリをお休みします			□ ベッドサイドでリハビリを開始します	□ チューブ抜去後より車椅子に乗れます □ 痛みに応じて体重をかけて歩く練習をします	
清潔		□ 看護師が体をお拭きします	□ 手術着に着替えます			□ 看護師が体をお拭きします □ 手術着を着替えます		
説明指導		□ 担当医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します □ 手術室看護師の説明があります	□ 手術中、ご家族の方は病室でお待ちください □ 貴重品はご家族の方で保管してください	□ 手術後、担当医より結果の説明があります □ 医療福祉課よりご家族の方へ入院前の生活状況と転院先の希望を確認します □ 痛みがあるときはお知らせください				

この計画は現時点のもので、病状によって、治療・看護の内容を変更します。変更があれば、その都度説明させていただきます。不安なこと・心配なことがあればお申し出ください。

入院診療看護計画表（大腿骨頸部骨折：人工骨頭置換術 全麻 ・ 腰麻 ）

病棟 病室 号 氏名（ 富士通 太郎 様）

病日	／（ ）	／（ ）～／（ ）	／（ ）	／（ ）～／（ ）	／（ ）	／（ ）～／（ ）	／（ ）	／（ ）～／（ ）
	入院6日目	入院7～9日目	入院10日目	入院11～12日目	入院13日目	入院14～16日目	入院17日目	入院18～21日目
項目	術後3日目	術後4～6日目	術後7日目	術後8～9日目	術後10日目	術後11～13日目	術後14日目	術後15～18日目
目標		□脱臼肢位が理解でき、 予防できる				□安全にシャワー浴を 行うことができる		
予定	□尿の管を抜きます （術後3日目～7日目）				□糸抜きをします 			□転院先にてより専門的な リハビリを行います
	□プレパANTSをつけます □24時間、脱臼予防のための 枕を足の間に入れます □採血があります 		□血栓予防の器械をはずします □脱臼予防の枕をはずします □レントゲンがあります  □採血があります 		□糸抜き後に プレパANTSをとります			□レントゲンがあります □採血があります 
食事	□食事ができます 							
リハビリ	□痛みに応じて 体重をかけて歩く練習をします							
清潔	□看護師が体をお拭きします 					□シャワー浴可能です 		
説明指導	□転院先に相談を進めていきます 							

この計画は現時点のもので、病状によって、治療・看護の内容を変更します。
変更があれば、その都度説明させていただきます。不安なこと・心配なことがあればお申し出ください。